

南アルプスIC周辺高度活用推進計画(案) パブリックコメント 回答

受付No. (人)	受付No. (件)	意見	市の考え方
1	1	<p>コストコとIKEAを地元のマルシェでつなぐ「暮らし」をテーマにした商業施設を希望します。</p> <p>マルシェではフルーツや野菜などをメインに販売し(農業体験ができて良いかと思ひます)、道の駅風の商業施設として全国的にも魅力と話題性のある施設になってほしいです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>「暮らし」をテーマとする高い集客力を持つ施設につきましては、計画案にあります「新産業拠点地区と連携した集客・交流機能」といった目指すべき姿と合致すると考えております。いただいたご意見には、新産業拠点地区で検討されているものも含まれておりますので、連携を図りながら検討してまいります。</p>
2	2	<p>市外へ容易にアクセス出来る公共交通機関を求めます。</p> <p>現在新築を検討しておりますが、市内に定住するか決めかねています。理由は子供の交通環境です。大人は車があれば環状道路や鏡中條橋等で容易に市外に行くことができますが、車に乗れない子供の通学は難しく、交通環境を理由に未来ある子供の選択の幅が狭まることを危惧しています。</p> <p>このプロジェクトで交通網が発達し、より住みやすいまちになることを願っています。</p> <p>南アルプスIC周辺の渋滞緩和等も大変ありがたいことですが、車を除いた生活のしやすさも検討して頂きたいと思っています。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>公共交通機関を始めとする交通環境の整備につきましては、南アルプス市全体の課題と考えています。南アルプスIC周辺地区の交通環境の整備につきましては、ご意見を参考に引き続き検討してまいります。また、庁内の関係各課にも共有させていただき、今後の施策の参考にさせていただきます。</p>
3	3	<p>私はこの場所にプレーパークのようなものを作って誰でも集えるようにしてほしいです。子ども達が自由に過ごす、学校に行きにくい子はここで自分のペースで学ぶ、高齢者もお散歩にくるので交流が生まれる。子ども食堂も開かれる。循環バスも通っているのであそこに行けば誰かがいて楽しく過ごせる場所になったらいいなあと思います。</p> <p>南アルプスは市民活動が盛んですし、魅力ある方がたくさんいるので一時的なレンタルスペースなどもあるといいなあと思います。そうやって知り合いが出店しているからあそこに行こうとなって市民も参加してまちづくりに関わることをアピールするのもいいなあと思います。</p> <p>子ども達にもどんなまちになったらいいか意見をきいてみるのもいいかなと思います。これからも長期的なこの計画に関心をもっていきたいと思っています。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>子どもたちを始めとする多様な人々がつながることができる場や市民が活躍できる場につきましては、計画案の内容にあります、「多様な人々をつなげる」視点など目指すべき姿と合致すると考えております。今後の事業の参考にさせていただきます。</p> <p>また、今回の計画案では人口増加への貢献も目標として掲げております。本市の魅力の更なる向上に加え、市民にはもちろん、市外の方にも、訪れ、交流できる場となることも目指してまいります。</p>

4	4	<p>ゾーニングに関して 土地利用に関して「産業(仕事)」と「生活(暮らし)」の二つの土地利用区分(ゾーニング)を行うこととされています。この土地利用区分(ゾーニング)に異論を持つものではありませんが、この二つ関わる視点として「高齢者」が集える街(拠点)という視点を取り入れることを提案します。 人口減少は全国的な傾向であり当市でも避けられないと考えますが、全体の人口減少は続いても高齢者人口が同じ割合で減少するわけではありません。高齢者人口は一定の割合で存在し続けます。ここに焦点を当てた施策が必要です。高齢者向けの「産業(仕事)」(この場合は就業という事でなく、買い物できる店舗等)と、「生活(暮らし)」(この場合は居住という事でなく、「集いの場」等)があれば、今後の市民生活にとって魅力ある地区になり得ると考えます。ここに子供が集える場を併設しても良いかもしれません。高齢者・子どもにやさしい街は、住みやすい街です。住みやすい街は噂が口から口へと広がり、市外からの転入者の増加に繋がります。当市の子育て支援の優れた施策がその例です。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今回の計画案では、南アルプスIC周辺においては、人口減少や地域経済の縮小といった懸念の元、働く環境や移住・定住人口の創出といった課題解決の場とすることも、重要な目的としております。その中でも「多様な人々とつながる」や「誰でもチャレンジできる」といった視点も持ったまちづくりを目指すとしております。 ご意見にあります「高齢者・子どもにやさしい街は住みやすい街」は市といたしましても同様の考えです。南アルプスIC周辺エリアにとどまらず、本市全体の施策を検討する視点として、関係各課との共有をまいります。</p>
4	5	<p>道路ネットワークに関して 1)南アルプス市IC周辺高度活用推進計画(案)(以下「計画案」と略します)では、大幅な交通量の増加を見込んでいるようですが、どの方面から、どのくらいの交通量を見込んでいるのかが分かりません。この数字の提案・説明が必要ではないでしょうか。 2)計画案では、当該地区内にいくつかの幹線道路・地区内道路が計画されていますが、上記1)の数字が分からないこともあって、この道路計画で地区内の混雑・渋滞が解決されるのか否かが判断できません。この点での説明が必要です。 3)上記1)の数字にもよりますが、県外から入る車が多くなる場合南アルプスIC出口付近で高速道路上での渋滞の懸念はないのでしょうか？これが常時発生することになれば、一つ前のIC(白根IC/増穂IC)で高速道路を降りる車両が増加し、既存の生活道路が渋滞することが懸念されます。また、甲府方面からの車の増加及び渋滞・混雑の可能性はどのくらいとみているのでしょうか？これらの懸念は杞憂でしょうか？この点での説明と、解決策の提案が必要です。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、詳細な渋滞対策に当たっては交通量の数値的な根拠が必要となります。 道路ネットワークにつきましては、隣接する新産業拠点エリアに誘致する「株式会社ヒカレヤマナシ」と「コストコホールセールジャパン株式会社」の開業により、一定数の交通量の増加が見込まれます。 今回の計画案では開業前の段階であること、南アルプスIC周辺エリアへの具体的な参入企業や業態を指定していないことから交通量についての検討ができませんが、交通の流れの考え方を立案しています。 今後、エリア毎の開発計画を検討していく中で、具体的な交通量の計算と併せて交通環境について検討してまいります。</p>
5	6	<p>・再生可能エネルギー施設を建設していただきたい。(太陽光、風力、水素、バイオマスほか) ・そのエネルギーを市内で有効活用できるようにしていただきたい。 ・平和記念館の建設をしていただきたい。(戦争遺跡、戦争資料など後世に伝えていきたいです。)</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 再生可能エネルギーの有効活用は市の将来の持続可能なまちづくりにおいては重要な課題と考えております。 いただいたご意見は、今後の事業の参考にさせていただきます。</p>

6	7	<p>計画の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京の一角を、南アルプス市に！キャリア集団の街(リタイア層)と頭脳集団の街(若い家族層) ・キーコンセプト「知識人と、次世代発信の地」 ①リニア新幹線開通を意識することを原典に ②リニア開通時の自動運転技術はレベル5 ③日本の人口の「4人に1人」は高齢者 ・南アルプス市民での捉え方でなく、首都圏の人、企業が30～40分で結びつく交通環境であることをメインとした計画とすべきだと思う。 ・リタイア層・若い家族層の2つの「核」を中心にした、首都圏の「資金、人材、頭脳、企業」などを移転させることを推進すべきです。 ・「テーマゾーン」 リニア新幹線山梨新駅から、ユネスコエコパークの一部：広河原までを、環状線延長して、「スーパーシティロード」として、周辺にテーマを持った区画を整備する計画。A区画：高齢者用平屋住宅。社宅、マイホームなど。B区画：食品中心のスーパー、レストラン、集会場。C区画：住居者知人親戚が宿泊する、ゲストホテル。D区画：病院、介護施設などの医療の充実。E区画：公園、スポーツ施設、温泉施設、娯楽施設。F区画：渓谷、山岳、登山、など広範囲の自然。 	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご提案のように、リニア開通やコロナ禍による働き方の変化を好機として、首都圏から新しいひとの流れをつくり出すための取り組みは必要であると捉えております。併せて、地域と連携し繋がりを深めることも重要であると考えております。</p> <p>また、技術の進歩を見据えた交通政策や、環境・災害に配慮した施設の誘致など、長期的かつ本市の強みを活かした土地利用を目指していきたいと考えております。</p> <p>テーマゾーンなど、いただいたご意見につきましては、南アルプスICを中心とした市全体のまちづくりへのご提案と理解しましたので、総合計画の担当へ引き継がせていただきます。</p>
7	8	<p>特に子どもたちへと続く未来に何があればいいのかという視点が大切だと思っていて、南アルプス市に何があれば、意識高く、大人が学びイキイキとしながら、子どもがしあわせに育つ町になるかと考えます。</p> <p>集う場、繋がる場、学ぶ場、体を使う場、生きがいを感じる場、共創できる場、多様性を認め合える場…</p> <p>そもそもの在り方がその場に表れると思っていて、しあわせはどこにあるのか、何があつたらしあわせなのか…とかく、目に見えるものに意識をむけがちですが、南アルプス市の将来にどんな心の豊かさを育む場を創造していくか考えていきたいものです。</p> <p>社会の息苦しさになっている不寛容さから距離を置ける場所、プレパーク的な開放感のある場があってもいいかもしれません。中高生が繋がる活躍できる場があるといいなと思います。未就学児への支援は満ちていますが、小学校入学時期から中高生まで生きづらさを抱える子どもと親は増加しています。そこに手を差し伸べ、ありのままに生きていいんだという肯定感を感じられる場を市内に増やしてほしいです。</p> <p>たくさんの循環から豊かさを感じる南アルプス市の中心になっていくであろうIC周辺の活用に期待しています。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>子どもたちへと続く未来に何があればいいのかという視点が大切というご意見は、本事業で目指しております持続可能なまちづくりと繋がっていると考えております。集う場、繋がる場…共創できる場、多様性を認め合える場なども同様に、多様な人々が集い、繋がることのできる場を目指したいと考えております。</p> <p>さらに、市民のみにとどまらず、市外の方にも本市の魅力が伝わり、訪れ、交流できる場も目指し、人口増加への貢献とつながるよう進めてまいります。</p> <p>また、就学以降の支援等に対するご提言につきましては、市政全体での取組となりますので関係各課に共有してまいります。</p>

8	9	<p>キャッチフレーズ “南アルプス市民が活躍できる場所” お客さんのターゲット “南アルプス市民だぞ！” まちの玄関口のみならず山梨県の玄関口として脚光を浴びるであろうIC周辺。ぜひ、コストコやヒカレマナシとは違う所を目指してほしい。集客を近県や県内全域を目指すのではなく、南アルプス市民にターゲットを絞った施設となってほしい。南アルプス市民が参加・活躍ができて日常的に訪れ使用し楽しめる場所となってもらいたいと思ひ下記の様なプランを私なりに考えてみました。</p> <p>■産業機能ゾーンの中央部分のプラン ①施設・店舗の集合エリア。個々は小さいが数多くを並べる。②施設所有者・南アルプス市。③施設出店者・南アルプス市民又は移住を検討している方でやる気のある方④契約方法・レンタル方式⑤レンタル期間・レンタル方法・細分化。月単位や季節単位、昼夜の時間単位。⑥食器類等・食器類等は南アルプス市所有とし全店舗共通。⑦従業員・南アルプス市と契約し、店舗オーナーのランニングコスト軽減。⑧交通手段・コミュニティバスをフル活用。</p> <p>■その他の産業機能ゾーンのプラン 高齢化が進んでいる現実を受け止め、これから先誰もが世話になるであろう介護の場を市民参加型で楽しい場所にする。更に、その場所が子育て世代にも同様に充実した場所に！そんな理想を求めた場所。 ①Aエリアの従業員が利用できる託児所。②Aエリアの従業員のご家族が利用できるサービス、①・②の施設が同一敷地内で相乗効果を。③”誰でも先生システム”がある場所。先生とは？例えば、おもちゃを直せるお年寄りか居たら、その人はおもちゃの先生！→壊れてしまったおもちゃを持った子供が集まる。など④交通手段はコミュニティバス。公共交通手段として、普段使いすることで、環境負荷軽減、渋滞対策につながる。事業計画を立てる時、まず集客が見込めるか！？という点がネックになります。南アルプス市民が使える場所、特別の日ではなく普段使いをする場所をであってほしいと願います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 エリアマネジメントの考え方として参考になります。「市民が参加・活躍でき、楽しめる場所」やソフト面でのアイデアは非常に参考になります。計画案の内容とも合致しますので、目指していきたいと考えています。</p> <p>また、一方で本計画案では人口増加への貢献を目標として掲げております。魅力あるまちづくりを進めながらも、市外からも訪れ、交流できる場を創り出すことも必要と考えております。</p> <p>事業スキームとしましては、50～60haの広大なエリアであり、用地費などの事業費を考えますと市がすべて負担することは難しいと考えており、民間事業者の協力の下、事業化へ進めてまいりたいと考えております。</p> <p>エリア全体をご意見のように進めることは難しいと考えますが、市民・地域・民間事業者・行政などが連携して活躍できるエリアを検討してまいります。</p>
9	10	<p>市民の憩いの場及び施設として欲しいです。 ○いろいろなイベントに使える、多目的ホール ○子供たちが遊べる、屋内外の施設 サンシャイン屋上に有る様な、屋内の子供芝生広場など ○近隣の県都交流できる交流スペース 物産展、音楽、芸能 ○若者たちに、オリンピックレベルのスケボー施設(是非とも作ってやって) 南アルプス市で世界大会を！ ○山梨の魚が釣れる釣り堀を ○ミニ、キャンプ場、バーベキュー 県産の野菜、果物、魚等地域の物産を提供販売</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 市民や市外から訪れた人など、多様な人々が集い繋がることのできる場としての検討をしてみたいと考えております。</p> <p>ご提言の施設につきましては、新産業拠点地区で検討されているものもありますので、連携を図りながら検討してまいります。</p>
10	11	<p>整備計画の目的(省略)の実現可能性やつまり見通しが説明されておりません。180億円という南アルプス市の1年間の会計予算の半分以上を使う以上、市民の皆様の理解を得るようにしてほしいと思います。</p> <p>例えば、地域ごとに説明会を開くとかして周知徹底を図る。政府からの補助金はどれくらいですか？市の持ち出し資金はどのくらいですか？等市民に周知されているのでしょうか？</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今回の計画案は、長期的な「ビジョン」に基づく計画策定としており、まずは本市が目指す「豊かさ」の観点からビジョンを描き、その実現を目指した計画としております。</p> <p>また、ご意見にあります事業費(180億円)は民間主体の事業を想定し、民間資金による開発を基本としています。詳細につきましては今後事業が具体化した段階で地区説明会などを開催し、周知を図ってまいります。</p>
11	12	<p>インバウンドや集客という視点ばかりで完熟農園の二の舞になるのではという不安の声があります。南アルプス市民の生活に根差した土地活用を求めます。学習、スポーツ、芸術の活動拠点を整備して欲しいです。フットサル場、スケートボードリンク、サッカー場、体育館、図書館、アトリエ等、南アルプス市民が余暇に研鑽を積める施設の整備を盛り込んで欲しいです。浸水に強い地域なので集会や憩いの場となる様な公園や非常事態に大型の避難所となる様な施設の整備や、非常時には医療、食料、エネルギーの供給拠点となる様な活用を検討すべきです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今回の計画案は、目標の一つとして、人口増への貢献が掲げております。そのためには市外の方にも本市へ来ていただく仕組みづくりが必要となると考えています。</p> <p>また、企業誘致による雇用創出や経済効果のみならず、参入企業と共に地域を育てること、また、本市が目指す「豊かさ」として、「社会」、「経済」、「環境」、「人」及び「関係」の5つの視点を持ったまちづくりを推進することにより、本市の魅力を上向きさせることでビジョンの実現を目指しております。</p> <p>ご意見にあります施設等は、今後の事業の参考にさせていただき、特に非常時には活用できる施設については参入企業へ要望等、検討してまいります。</p>

11	13	<p>再生可能エネルギーや蓄電池などの先進的モデル地域にして欲しいです。発電した電気を既存の送電網に送るのでは無く地域住民の世帯にスマートグリッドで送電し電気代を安くするような先進的な取組に期待しています。再生可能エネルギーの世界に誇るようなモデル地域にして欲しいです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 再生可能エネルギーの有効活用は市の将来の持続可能なまちづくりにおいては重要な課題と考えております。 しかしながら、いただいたご意見の実現には、行政だけでなく電力事業者を始め様々な関係者の協力、各種法令の調整などが必要となりますので、実現可能な取組みを検討してまいります。</p>
11	14	<p>エリアマネジメント組織は、企業や金融機関、地権者、地域住民など互いに異なる利害を持つ複数の主体で構成される場合、それぞれの利害関係が異なることから運営が難しくなることが懸念されます。 計画案の中では「(仮称)地区デザインセンターを中心に」としていますが、この「地区デザインセンター」を担うのはどこかが明確ではありません。仮にコンサルタントやイベントなどの民間事業者が担うことになれば、そこに対する委託料などが高額になり、エリアマネジメント組織の財政負担が大きくなる懸念があります。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今回の計画案におけるエリアマネジメント組織は、地域課題の解決や魅力の向上を目的に参入企業、地域、行政が連携し組織するものと考えております。組織の理念を共有することで、様々な立場を超えて目的に資する事業が行えるものと考えております。 今後、全国の先進事例を調査・研究し、参考にしながら、検討してまいります。</p>
11	15	<p>計画案では土地利用ゾーニングのイメージを示していますが、環状道路沿いは「産業機能ゾーン」に、それを取り巻くように「生活関連ゾーン」に配置されています。「産業機能ゾーン」は産業機能による土地利用を行うとしていますが、商業施設が幹線道路沿いに立ち並ぶ日本中どこにでもあるような景観になるのではないかと心配です。「生活関連ゾーン」は「農や緑が身近にある～土地利用」としていることから、自然環境を生かした景観が期待されるが、それを幹線道路沿いに配置することも含めて、他の地域にはない南アルプス市らしい景観になるようなゾーニングが必要ではないでしょうか。そもそも「新しい形の農業の実践の場」「公園」など、「農や緑」の比重を高めた内容で検討すべきではないでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 計画案にあります土地利用ゾーニングにつきましては、現状の本地区の土地利用特性を踏まえて想定したものです。市場ニーズやいただいたご意見も参考に、柔軟に土地利用を進めてまいります。 また、「農や緑」の比重を高めるべきというご意見につきましても土地利用のニーズを踏まえながら検討してまいります。</p>
11	16	<p>計画案では事業費について1haあたり2～3億円としていますが、計画区域の面積が最大で60haであることから、事業費180億円になることが想定されます。民間主体の事業を想定している一方で、基盤整備工事などは公的資金の投入も必要としています。 基盤整備費は許認可の関係上、一旦行政が担うこともあるが、企業が開発を行い、経営を開始した際には賃料や税収等で投じた資金を回収する計画を持つべきです。また、企業が途中撤退した場合のリスク回避策についても明確にすべきです。 また、基盤整備のうち、下水道整備についてはもともと下水道から離れている地域に、この計画のためだけに新たに下水道を通すのではなく、計画区域にコミュニティープラントを設置することで、全体の事業費を抑えることにもつながり、かつプラントの設置費用を最初から企業に担ってもらうことも可能と考えます。以上、事業費を抑え、公的負担を抑える手法をあらゆる角度から模索すべきです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 事業費につきまして今回の計画では民間主体の事業を想定し、民間資金の活用を基本としております。 詳細な内容につきましては、今後事業が具体化した段階でご意見を参考に検討してまいります。</p>

11	17	<p>最後にコストコの進出で渋滞が予測されている地域に更に開発を重ね混乱を招く事態は避けて頂きたい。コストコの渋滞対策でさえ不十分なのではないか、市の見込みが甘いのではないかという地域住民の不安の声があがっています。コストコが開業し実際に渋滞問題がどうなるのかを踏まえてから考える必要があることから、それまでは計画を進めるべきではないと考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 渋滞対策としての交通環境の整備につきましても、今後事業が具体化した段階で検討してまいります。</p>
----	----	---	--